

Q 今最重要で取り組んでいる課題は何でしょうか。

回答：矯正局 採用26年目



最重要課題は、安全で安心な社会を実現するための再犯防止施策の推進です。平成24年7月、犯罪対策閣僚会議において決定された「再犯防止に向けた総合対策」では出所受刑者の2年以内再入率を16%にすることを目標としており、目標達成まであと少しのところまでできています（直近の数値を調べてみましょう）。しかし、その中身に着目すると、仮釈放の出所者と比べ、満期釈放などの出所者は再入率が2倍以上となっていることから、昨年12月、同じく犯罪対策閣僚会議において「再犯防止推進計画加速化プラン」が決定され、満期釈放者対策の充実強化など、より重点的に取り組む3つの課題を加速化させることとなりました（詳しくは法務省HPをご覧ください）。

再犯防止施策は矯正施設の取組だけで実現することはできませんので、地方公共団体が地域の実情に応じた施策を推進する上で必要となるデータや矯正施設の施策に関する情報を提供し、助言や協力を行うなど、地方公共団体等との相互理解や連携体制を強化しています。

さらに、今後は、民間企業、大学、学生などにも参加してもらい、矯正施設と地域が抱えている課題解決を考える新しい取組についても、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら、検討を進めることとしています。